

農研機構イノベーション創出強化研究推進事業：

「米粉を使用した嚥下障害者のための嚥下食の開発」研究 参加企業募集

この度、NCGMにおきまして、令和2年度より3年間のイノベーション創出強化研究推進事業として「米粉を使用した嚥下障害者のための嚥下食の開発」（研究統括者：リハビリテーション科医長 藤谷順子）が採択され、NCGMは、農研機構の生研支援センター（※）と試験研究委託契約を締結いたしました。

これは、嚥下障害者用の主食の作製にあたり、米粉のアミロースのゲル化作用を利用することで、粥を炊いてから加工をするのではなく、米粉からダイレクトに嚥下調整食を作るための研究です。農研機構の「稲研究領域米品質ユニット」研究室では、基本的な研究がすでになされており、この度、東京都健康長寿医療センター、福井大学附属病院、駒沢女子大学人間健康学部健康栄養学科、緑風荘病院栄養室等も含め、全7機関で構成するコンソーシアムが生まれ、本年度より研究を開始します。

本研究は「開発研究ステージ」に分類され、実用面で商品の市販化が求められておりますので、この度、NCGMでは本研究（コンソーシアム）へ参加協力いただける食品メーカー等の企業を募集いたします。

（※）国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 生物系特定産業技術研究支援センター

<企業の役割とコンソーシアム参加のメリット>

求められていることは、令和4年度末までに商品の市販化を実現することです。

コンソーシアムの他の機関が主要な基礎研究や、臨床評価を行いますので、参加企業様には、これらと協力しつつ、主に製品仕様の検討、原料調達や流通の経路調査等を担っていただき、また現場でのモニタリングに参画頂き、市販化の実現をお願い致します。

参加企業は、コンソーシアムのメンバーとして、本研究の研究成果を販売促進資料に利用できます。またすでに、コンソーシアム事業として、普及啓発のためのセミナーの開催や広報用WEBの予算を用意しています。

本研究への参加には、予めコンソーシアムの契約締結（知的財産に関する条項を含む）とマッチングファンド方式に基づく一部予算の提示、また参加期間における所定の実施報告が必要となります。

<募集要領>

◇ Web 説明会の実施

- 日程：2020年10月13日（火） 17:00～18:00
- 参加申込方法：下記情報を記載のうえ、「Web 説明会への参加申込メールアドレス」までお送りください。

- ・会社・所属機関名
- ・参加者名・役職
- ・TEL
- ・Email
- ・所属機関の住所
- Web 説明会への参加申込メールアドレス：ikou@hosp.ncgm.go.jp
 - 国立国際医療研究センター
 - 臨床研究センター 臨床研究企画戦略部
 - 医工連携推進室
- Web 会議形式として、Microsoft Teams を使用します。招待メールはikou@hosp.ncgm.go.jpから送信されます。

◇ 応募～選考方法：上記 Web 説明会の際にお知らせします。